

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 18日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県五條市大塔町宇井99番地

氏 名 檜尾建設株式会社
代表取締役 檜尾 洋希

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0747-36-0041

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	檜尾建設株式会社
事業場の所在地	奈良県五條市大塔町宇井99番地
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 16億2441万円
③ 従業員数	21人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(建設工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 移動式破砕機で破砕し、現場内で再利用。 木くず→再生処理業者に委託し、堆肥として再資源化。 混合物→最終処分業者に委託し、埋立処分。 廃プラスチック類→最終処分業者に委託し、埋立処分。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本社廃棄物処理担当者
↓
各工事現場責任者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1,527 t	163 t
	産業廃棄物の種類	混合物	廃プラスチック類
	排出量	20 t	6 t
	(これまでに実施した取組)		
産業廃棄物の排出を削減できる工法があれば採用			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1,000 t	150 t
	産業廃棄物の種類	混合物	廃プラスチック類
	排出量	20 t	5 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の排出を削減できる工法があれば採用			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、木くず、混合物、廃プラスチック類はそれぞれに分別・保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、木くず、混合物、廃プラスチック類はそれぞれに分別・保管する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 移動式破砕機により破砕し、裏込材等として再利用した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	100 t	— t
	(今後実施する予定の取組) 移動式破砕機により破砕し、裏込材等として再利用する。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
②計画	(これまでに実施した取組) —		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組) —			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) —		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	1,527 t	163 t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	3 t
	再生利用業者への処理委託量	1,527 t	160 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	産業廃棄物の種類	混合物	廃プラスチック類
	全処理委託量	20 t	6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	12 t	6 t
	再生利用業者への処理委託量	8 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図った。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	900 t	150 t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	10 t
	再生利用業者への処理委託量	900 t	140 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	産業廃棄物の種類	混合物	廃プラスチック類
	全処理委託量	20 t	5 t
	優良認定処理業者への処理委託量	15 t	5 t
	再生利用業者への処理委託量	5 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。		
※事務処理欄			